

## 安全のため各種ご注意を守り正しくお使いください。

### [ 設置地域に関するご注意 ]

寒冷地(北海道、青森、秋田、岩手を中心とした次世代省エネ基準の地域、地域)および最低気温が-10を下まわる地域ではご使用になれません。

温泉地帯など特殊な場所では、機器が故障する恐れがありますので、据付けないでください。

塩害地(海浜地区で潮風が直接当たる場所)では、機器が故障する恐れがありますので据付けないでください。据付ける場合は販売店へご相談ください。

### [ 水質に関するご注意 ]

水質によっては、タンク、減圧弁、逃し弁、熱交換器等の寿命が通常より短くなることがあります。特に温泉水、地下水、井戸水で使用した場合、通常の寿命は保証しかねます。(不具合等が発生した場合、無償保証はできません。)

浄水システムの処理水を使用する場合、水質によっては故障の原因になりますので、必ず相談窓口にてご相談ください。

硫黄・酸・アルカリを含んだ洗剤や温泉の湯を使用しないでください。貯湯ユニットや配管が故障し、水漏れするおそれがあります。

### [ 設置時に関するご注意 ]

貯湯ユニット、ヒートポンプユニットはユニットごとにアース工事を行ってください。据付基準を守って据付けてください。

降雪地区へ据付ける場合は、ヒートポンプユニット、貯湯ユニットに雪が入りこまないように据付けてください。

ヒートポンプユニットは運転音や冷風が隣の家などの迷惑にならない所へ据付けてください。(特に隣家との境界線では、環境基本法第16条の規定に基づく騒音に係る環境基準及び都道府県の条例などを満足すること)

ヒートポンプユニットはテレビ、無線機等のアンテナより3m以上離してください。

給湯用水栓には必ず逆止弁付き湯水混合栓を使用してください。逆止弁のついていない湯水混合栓を使用した場合や給湯用水栓が故障した場合、沸き上げ中以外に逃し弁よりお湯が排出される場合があります。

ウォーターハンマー現象が発生する場合は、水撃防止装置を取り付けてください。

飲食店舗用給湯機ですので船舶、車両へは取付けないでください。

高温給湯口は、シンクやお手洗いなどには接続しないでください。

### [ 水配管・器材等に関するご注意 ]

ヒートポンプユニットと貯湯ユニット間の水配管には、銅管またはカキンホース(別売品)を別途ご用意ください。(これ以外をご使用されると臭いを生じることがあります。)

水配管工事は、水道工事認定業者が行ってください。

沸き上げ中は貯湯ユニット逃し弁から膨張水(湯)が排出されます。必ず排水工事を行ってください。

ヒートポンプユニットは運転時ドレン水が排出されます。排水工事を行ってください。水源水圧を減圧しているため、給湯圧が水源水圧よりも低くなります。

水源水圧が500kPa以上の場合、減圧弁を追加してください。

### [ 湯温・湯量に関するご注意 ]

昼間もヒートポンプ運転を行います。

タンク内のお湯は放熱により少しずつ冷めます。

湯水混合栓からの出湯温度は、配管からの放熱により、設定温度より低めになることがあります。

配管部材からの放熱で実際に貯湯する湯温は沸き上げ湯温より低くなります。

お湯の使用量や使用条件により、実際に使えるお湯の量は異なります。

外気温やタンク内の残湯量により沸き上げ温度は変化します。

店舗の休日等で長時間にわたり、お湯をご使用にならない場合、タンク内部の湯温が下がり、湯切れする恐れがありますので、始業時は雑用水または食器洗浄機の準備運転を行ってから高温湯をご使用ください。

### [ 使用時に関するご注意 ]

食器洗浄機・シンクなどで2ヶ所以上同時にお湯を使用すると、出湯量が少なくなることがあります。

貯湯式給湯器ですので瞬間式給湯器と比べて連続して使用できるお湯の量には限りがあります。お湯の使用量が多い店舗や湯切れをご心配される場合は貯湯量がワンランク上の機種をお選びください。湯切れをすると、お湯を沸き上げるまで時間がかかります。

実際にご使用になる蛇口での湯温はリモコン設定した温度より低めになることがあります。

専用リモコンは防水タイプではありませんので、水をかけないようご注意ください。故障の原因となります。

そのままの飲用はお避けください。長期間のご使用によってタンク内に水垢がたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わっていることがあります。

飲用される場合は下記の点に注意し、必ず沸騰させたものをご使用ください。

・必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。

・熱いお湯が出てくるまでの水(配管にたまっている)は、雑用水としてご使用ください。

・固形物や変色、濁り、異臭等がある場合には、飲用せずに直ちに据付け工事店(販売店)へ点検を依頼してください。

お湯を上手にお使いください。1日に使用できるお湯の量には限りがあります。洗いの時の流しっぱなし等に注意し、こまめに止めてください。

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。そのあと大切に保管してください。

浴槽・シャワーなどお風呂での使用はできません。

### [ 電気料金・保証に関するご注意 ]

このダイキンヒートポンプ給湯機は、業務用電化厨房契約の対象です。

上記内容及び取扱説明書・据付工事説明書の内容を守らなかったために発生した不具合については保証期間内であっても無償保証の対象外となります。保証期間はご購入日から1年間です。

#### 定期点検

少しでも長くお使いいただくために取扱説明書の内容に従って定期的にお手入れと日常点検を行ってください。

減圧弁、逃し弁、積層ポンプは消耗部品です。

何か、困った  
ときには!?

ご安心ください、ダイキンなら24時間365日、フルサポート!!

故障時など万一の際には、休日や夜間でも出張修理にお伺いします。

24時間・365日、すべてのお客さまに安心を提供  
**ダイキンコンタクトセンター**

全国共通フリーダイヤル

**0120-88-1081**

ご相談対応ホームページ

<http://www.daikincc.com>